



平成30年5月23日

各 位

会 社 名 株式会社S E R I Oホールディングス
代表者名 代表取締役社長 若 濱 久
(コード番号：6567 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 中 川 修
(TEL. 06-6442-0500)

特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社グループは、平成30年5月期第4四半期において、下記の通り特別利益（補助金）及び特別損失（固定資産圧縮損）を計上いたしますので、お知らせいたします。

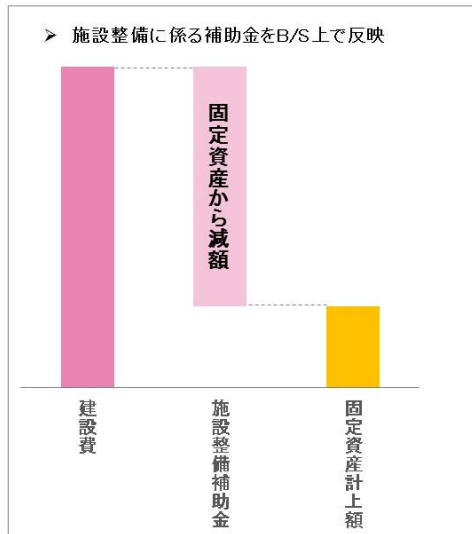
記

1. 特別利益及び特別損失の内容

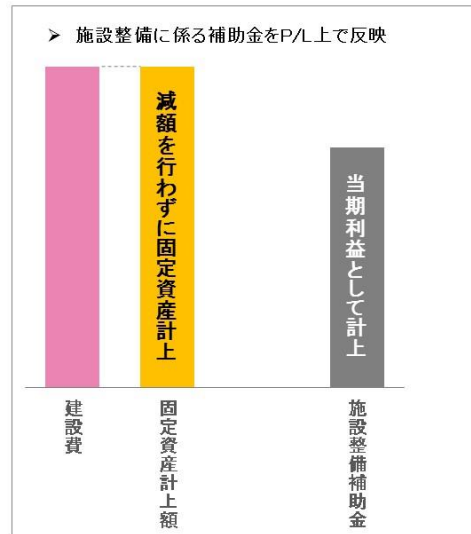
- (1) 当社の連結子会社、株式会社セリオは平成30年4月に下記の認可保育園を開園いたしました。
- | | |
|---------------------|-----------|
| ・トレジャーキッズたかどの保育園 | (大阪市旭区) |
| ・トレジャーキッズひめさと保育園 | (大阪市西淀川区) |
| ・トレジャーキッズひがしとよなか保育園 | (大阪府豊中市) |
| ・トレジャーキッズいまみや保育園 | (大阪府箕面市) |
| ・トレジャーキッズにいじゆく保育園 | (東京都葛飾区) |
- (2) 特別利益について
当社の連結子会社、株式会社セリオが平成30年4月に新たに開園いたしました上記保育園に係る補助金の交付に伴い、「補助金収入」として見込額633,876千円を特別利益に計上する予定であります。
- (3) 特別損失について
上記の補助金の交付に伴い、圧縮記帳する会計処理を適用し、固定資産圧縮損として見込額633,876千円を特別損失に計上する予定であります。

注) 当社グループでは、自治体から受け取る補助金の会計処理について、固定資産圧縮損を計上し、対象となる固定資産の帳簿価格を直接減額し、毎期の減価償却も減額後の額をもとに計上する「直接減額方式」を会計方針として採用しております。

■直接減額方式 採用(当社会計処理)



■直接減額方式 不採用



2. 業績に与える影響

本件が平成30年5月期の業績に与える影響につきましては、平成30年4月10日に発表いたしました業績予想に織り込み済みであります。

なお、今後の進捗状況等により、業績に影響を与える事象が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以 上